

おおのじょうあと 大野城跡

所在地/太宰府市・大野城市・宇美町
指定/特別史跡



大野城跡



百間石垣

大野城跡は大宰府政庁跡（太宰府市）の北側の山（四王寺山・高さ 410m）に造られた山城です。でも、城といっても、大阪城や姫路城みたいな立派な建物ではありません。城の内部には米などを蓄えていた倉庫が約 70 あるだけです。

大野城跡は、憶礼福留と四比福夫の技術指導によって、約 1350 年前の 8 月に造られました。二人は、日本・百済と新羅・唐とが戦った白村江の戦（663 年）直後の 9 月に、朝鮮半島から日本に渡ってきており、城の完成までに約 2 年かかっています。

大野城跡の大きさは約 6.2 km あり、尾根線には土塁（※）をめぐらせ、谷部には石を積み上げた石垣（百間石垣・大石垣・北石垣・小石垣・水の手石垣）を築いています。土塁だと大雨の時にこわれてしまうからです。北側

にある百間石垣は、長さが約 200、高さ 8 m もあるとても大きなものです。また、城に入るための城門は、9 箇所みつかっています。

※土塁：土を固めて盛りあげた土塀

【もっとくわしく調べたい】

○九州歴史資料館 小郡市三沢 5208-3 TEL 0942-75-9575

○大野城心のふるさと館 大野城市曙町 3-8-3 TEL 092-558-5000

【大野城跡に行ってみよう】

○西鉄太宰府駅から車で約 10 分